

IMAGINE THE FUTURE.

“筑波大学は「新構想大学」と呼ばれ、「開かれた大学」を開学の理念として生まれました。旧来の大学のありかたを反省し、「学際」そして「国際」化への「改革」を掲げた、原点もアイデンティティもここに 있습니다。その後の時代の流れをみれば、この理念の予見したものが、いかに先進的であったかがわかります。学際化、リベラルアーツ教育、産業と学問の連携、国際交流、留学生の受け入れなど、ことごとく時代の求めるところとなってきました。私たちは、この理念の先進性、先見性を誇りに思うべきです。

あえていうならば、私たちは「伝統校」「名門校」の称号よりも、新しい、開かれた「先端校」「先進校」の理念を選んだのです。東京高等師範学校、東京教育大学という伝統の誇りはいまでも私たちの内にありますが、東京を離れ筑波に地を得たとき、誓ったものは新しい「改革」と「挑戦」の理念でした。「筑波」とは地名ではなく、その理念の代名詞と思うべきです。改革者は改革をやめず、開拓者は開拓をやめません。つねに、開かれてあること。みずからの改革をつづけ、時代の矢印となること。筑波大学が目指すナンバーワン、オンリーワンとは、最も「未来志向」の大学であること、ではないでしょうか。世界と未来に向けたTSUKUBA CITYの中核として。医学・体育・芸術もあり、肉体性と感性の領域まで含む人間理解と人材育成を目指す、真の意味での総合大学=UNIVERSITYとして。筑波大学とは「未来へのフロントランナー」である、と、あらためて確認して、この新しい伝統のバトンを、絶えることなくリレーしていきたいと思えます。”

(引用：「本学概要と基本情報：IMAGINE THE FUTURE.」筑波大学HP)



体育スポーツ局長からの メッセージ



人事担当者の皆様へ

筑波大学は、「IMAGINE THE FUTURE.」をブランドスローガンに掲げ、未来を拓くフロントランナーとして、改革への挑戦を続けられるグローバル人材の育成を目指しています。

筑波大学において競技スポーツに取り組むアスリートは、「競技力」だけが突出して高いのではなく、「競技力」「学力」「コンピテンシー（汎用的な資質・能力）」を高いレベルでバランス良く達成することが求められており、真の「Student-Athlete」としての立ち振舞いが望まれます。

Student-Athleteとは、ハイフオンの両側の「学生(Student)」と「アスリート(Athlete)」が同じ重みを持ち、どちらも高いレベルで両立し、体現することが、筑波大学が目指す学生アスリートの人材像です。学生アスリートは、チームを牽引し、ひいてはグローバル社会を牽引する人材を目指し、学業、競技、そして社会貢献活動と日々様々な活動に取り組み、成長を続けております。

我々体育スポーツ局では、学生アスリートがより充実した大学生活を送れるように、多岐に渡るサポートを提供しております。その中でも、学生アスリートたちが自己実現できる多様なキャリアの選択ができる機会を提供することこそが、大学の重要な使命の一つであると考えております。

学生アスリートに特化した「Student - Athleteキャリアフェア」は、令和3年度より毎年度開催しており、参加した企業、学生にとって有意義なものであったとの声をいただいております。学生アスリートが自身の可能性を社会に拡張できる場として今年度も開催を決定しました。企業の皆様にとっても有益な人材獲得の場として提供できることを願っております。

何卒よろしくお願い申し上げます。

筑波大学体育スポーツ局長
高木英樹